

報告事項ケ

企画展「海と生きる - 海から見た江戸時代のとっとり - 」の開催について

企画展「海と生きる - 海から見た江戸時代のとっとり - 」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成22年9月7日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

企画展「海と生きる 海から見た江戸時代のとっとり」の開催について

1 展覧会名	企画展「海と生きる - 海から見た江戸時代のとっとり - 」
2 会 期	平成22年10月9日(土)～11月14日(日) 37日間(休館日なし) 午前9時～午後5時(10月中の土・日・祝日は午後7時まで)
3 会 場	鳥取県立博物館 第1～3特別展示室
4 入 場 料	一般600円(団体・前売400円) / 大学生以下、学校教育活動での引率者、障害のある方・要介護者及びその介護者、70歳以上の方は無料
5 概 要	江戸時代の鳥取を「海」という視点から検証し、新たな鳥取の歴史像を紹介する。亀井茲矩の朱印船貿易、鳥取池田家の水軍組織、漁業・廻船業・海の信仰などの庶民の暮らし、アメリカ船に救出された長瀬村(現湯梨浜町)の利七や朝鮮漂流民など藩領民と異国との出会い、幕末の鳥取藩の海岸防備の関係資料などを展示する。

1 展示構成と展示資料(約200点)

- (1)鳥取の海のあけぼの 弥生時代から中世までの鳥取の海の歴史を概観
【主な展示資料】青谷上寺地遺跡出土品、伯耆国河村郡東郷庄之図模写、後醍醐天皇御像複製 他
- (2)鹿野城主亀井茲矩(かめいこれのり)と朱印船貿易 亀井茲矩による朱印船貿易を紹介
【主な展示資料】朱印船貿易荷物覚書、亀井茲矩招来品(県保護文化財)、ラングレン「東アジア図」 他
- (3)鳥取池田家の海洋政策 鳥取池田家32万石の水軍組織、海運や漁業に対する政策を紹介
【主な展示資料】因伯海岸絵図、海路・諸大名御座船屏風 他
- (4)庶民のくらしと海 江戸時代の因幡・伯耆の湊町・漁村の様子や庶民の生活、信仰を紹介
【主な展示資料】鳥取縣漁具図解、県内神社所蔵の船絵馬 他
- (5)異国との出会い 朝鮮漂流民、長瀬村利七(りしち)など、鳥取藩と異国とのつながりを紹介
【主な展示資料】長瀬村利七関係資料、海外新聞 日本初の新聞 他
- (6)描かれた鳥取の海 鳥取の海岸を描いた屏風や絵を紹介
【主な展示資料】根本幽峨筆加路・浜坂図屏風、湖山賀露遠望図 他
- (7)幕末の海岸防備 幕末の鳥取藩の異国船防備について紹介
【主な展示資料】由良台場之図、甲寅(こういん)軍式取調書付第一冊 勝海舟による西欧の軍制解説、池田慶徳宛) 他

2 関連事業

日 時	名 称	講 師	場所・参加料
10月17日(日) 14:00～15:30	特別講演会 「中世の山陰海運と鳥取の港」	錦織 勤氏 (鳥取大学教授)	鳥取県立博物館 無料
11月3日(水・祝) 14:00～15:30	特別講演会 「因幡・伯耆の人びとと異国認識」	池内 敏氏 (名古屋大学教授)	鳥取県立博物館 無料
10月10日(日) 14:00～15:30	歴史講座 「海と生きる - 江戸時代・鳥取の海とその歴史 - 」 3回開催	当館学芸員	倉吉未来中心 無料
10月11日(月・祝) 14:00～15:30			米子市文化ホール 無料
10月31日(日) 14:00～15:30			鳥取県立博物館 無料
10月23日(土) 11月6日・13日(土) 11:00～	ギャラリートーク	当館学芸員	展覧会会場 入場料が必要